

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	当山 勝利(ていーだ平和ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) ワクチン接種の優先順位について伺う。
- (2) 公益性の高い職種に従事されている方々に対するワクチン接種について伺う。
- (3) 沖縄県の感染経路及び感染対策について伺う。

2 新たな振興計画について

- (1) 県経済について
 - ア 産業構造の問題点と改善策について伺う。
 - イ 県内循環率の向上について伺う。
 - ウ 県外移入額の向上について伺う。
- (2) 港湾について
 - ア 沖縄県の物流を支える港湾整備について伺う。
 - イ 那覇港と中城湾港のすみ分けについて伺う。
- (3) 臨空・臨港型産業の将来像について伺う。
- (4) 基地跡地利用について伺う。
- (5) 世界のウチナーンチュとの連携について伺う。
- (6) 人材育成について伺う。

3 未成年の薬物使用について

- (1) 過去5か年の推移と再犯率について伺う。
- (2) 購入経路について伺う。
- (3) 学校現場における薬物教育について伺う。
- (4) 警察現場での薬物を使用した未成年の薬物に対する認識について伺う。
- (5) 薬物を使用した未成年の再犯防止のためのケアの現状について伺う。

4 県道38号線前田地域の土砂崩れの対応について伺う。

5 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	新垣 光栄(おきなわ)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 知事の政治姿勢について

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

- ア 水際対策の現状と課題、今後の具体的な方針について、知事の所見を伺う。
イ ワクチン接種の現状と課題、今後の計画について伺う。

(2) 沖縄復帰50周年記念事業について

- ア 復帰50周年記念事業の一環として、国、県はどのような取組を行っているか伺う。
イ 沖縄県の褒賞及び表彰の事業(名誉県民)について、知事の所見を伺う。
ウ 県内小・中・高校生の平和学習について、事業設計の取組状況と見解を伺う。

2 新たな振興計画(素案)について

(1) 公民館等を活用した「多様な学びの享受に向けた環境づくり」について伺う。

(2) 沖縄空手は、「沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展」の中でどのような位置づけになっているか、これまでの取組と課題、今後の展望を伺う。

(3) 大型MICE施設整備等に係る取組状況と工程、また、今後の方針について伺う。

3 モノレール延伸に向けた調査・分析について、取組状況と関係市町村との対応状況を伺う。

4 沖縄の文化芸能交流拠点施設(旧県立郷土劇場の再建)計画策定と世界ウチナーンチュ会館(ムートゥヤー)設置要請について、取組状況と県の方針を伺う。

5 先日の大雨による土砂災害及び河川の氾濫について

(1) 県道146号線、38号線の被害状況と、これから対策について伺う。

(2) 小波津川の現状と工事の進捗状況、今後の工程と工期について伺う。

(3) 普天間川、比謝川のしゅんせつ工事の取組状況について伺う。

6 前回の一般質問未了の質問項目について

(1) 障害者等用駐車場の適正利用、パーキングパーミット制度導入について伺う。

(2) 安全・安心に暮らせる地域づくりについて

- ア 飼い主に義務づけられている狂犬病予防注射の現状と課題について伺う。

- イ 地域防犯の核となる交番、駐在所、防犯ボックスの実態について伺う。

- ウ 信号機、標識、路面標示等の実態と予算対応について伺う。

7 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	比嘉 瑞己(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等

質問要旨

- 1 新型コロナウイルス対策について
 - (1) 学校感染の状況と、社会的影響の見解を問う。
 - (2) 学校PCR支援チームの実績について
 - (3) 行政検査、保険診療検査、検査事業の検査可能件数とその実績について
- 2 脱炭素社会の実現について
 - (1) 新しい沖縄振興計画での位置づけについて
 - (2) 第2次地球温暖化対策実行計画について
 - (3) 再生可能エネルギーの導入計画について
 - (4) 「プラスチック資源循環促進法」への対応について
- 3 建設労働者の低賃金について
 - (1) 建設業の担い手の確保や育成を目的とする「担い手3法」の成果を問う。
 - (2) 沖縄県の公共工事設計労務単価は改善されたか。
 - (3) 公契約条例を「理念型」から実効性のある「規制型」に改定すべき。見解を問う。
- 4 文化芸術活動への支援について
 - (1) 県立芸術大学卒業生の進路状況について
 - (2) 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業の実績について
- 5 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	比嘉 京子(ていーだ平和ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 保育行政について

保育現場では、緊急事態宣言発令中においてもエッセンシャルワーカーの子のみならず通常保育が行われている。保育終了後には遊具や絵本、保育室を1時間以上かけ消毒する毎日である。コロナ禍でこれまで以上に過重業務が顕在化し、国基準の保育士配置基準では限界と悲鳴が上がっている。保育界の長年の最重要課題であり、緊急時に対応するためにも沖縄県独自の配置基準を設けることが要望されている。

- (1) 本県は待機児童以上に保育所の定員割れが起こっている。待機児童を解消するためには保育士は何名必要か。
- (2) 県内の潜在的保育士数と保育従事者数はそれぞれ何名か。
- (3) 保育士が保育に従事しない主な理由は、保育士の待遇と保育士配置基準の低さにあると言われている。配置基準を上げるため、これまでの県の取組を伺う。
- (4) 国の配置基準は、ゼロ歳児3人に対し保育士1人(3対1)、1・2歳児6対1、3歳児20対1、4・5歳児30対1と定められているが実際には国基準では保育はできず、認可保育所では増員して運営している。県は保育現場の増員の実態を把握しているか。
- (5) 負担の大きいゼロ歳児を3対1から2対1へ、1歳児を6対1から5対1へ引き上げるとすると財源は幾ら必要か。

2 性犯罪・性暴力について

本県は、2015年性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターを開設し、2019年には病院拠点型の支援を開始した。政府は昨年、内閣府、警察庁、法務省、文部科学省、厚生労働省で構成する「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」を開催し、令和2年度から4年度までの3年間を性犯罪・性暴力対策の「集中強化期間」としている。その間、刑事法の在り方の検討、被害者支援の充実、加害者対策とともに、教育・啓発の強化に取り組むとしている。

- (1) 2015年から2021年までの被害状況について
 - ア 年代別相談状況について
 - イ 米軍人・軍属による被害状況について
 - ウ 20歳未満の相談状況について
- (2) 被害者支援について
 - ア 県内の各支援窓口との連携について
 - イ 県被害者ワンストップ支援センターの体制及び支援内容について
 - ウ 関係機関との連絡協議会が設置されているがその役割について
 - エ 被害者支援における課題について
- (3) 性犯罪(未成年者に対する)罰則について
 - ア 国による刑事法に関する主な検討内容について
 - イ 沖縄県青少年保護育成条例は未成年者の救済にどのように機能しているか。
- (4) 再発防止策である加害者更生プログラムの現状と実績、課題について
- (5) 教育・啓発活動を通した社会の意識改革と暴力予防について

国は性犯罪・性暴力を根絶していくためには、加害者にならない、被害者にならない、傍観者にならないための教育と啓発を行っていくことが必要としている。

ア 学校等における教育や啓発の内容について認識を伺う。

イ 学校等で相談を受ける体制を強化するため教職員への研修が求められているが、認識を伺う。

ウ 社会全体への啓発の強化について

3 「医療的ケア児支援法」の成立について

(1) 本県の対象となる医療的ケア児の数と法律の施行により自治体の役割はどのように変わるか。

(2) 本県の対応の現状と今後の取組について

4 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	崎山 嗣幸(立憲おきなわ)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 教育問題について

(1) 中・高校生のバス通学無料化について

- ア ひとり親家庭、非課税世帯の高校生への支援実績を伺う。
- イ 高校生の通学実態調査(2019年)の結果と特徴的な内容を伺う。
- ウ 中学生の通学状況の把握はどうなっているか伺う。
- エ 中・高校生のバス通学無料化を実現したら、必要予算は幾らか伺う。
- オ 経済環境にかかわらず、全ての中・高校生を対象にするのが知事の公約ではないか伺う。

2 公共交通について

(1) 路線バス等の国への財政支援を求める取組はどうなっているか伺う。

(2) バス運転手不足解消事業の取組はどうなっているか伺う。

(3) 那覇—コザ間「基幹バス」運行の実績と効果と問題点を伺う。

(4) バス、モノレール、タクシー運転手へのワクチン接種優先の取組はどうなっているか伺う。

3 基地問題について

(1) 那覇軍港の浦添移設について

- ア 沖縄防衛局は、県議会軍特委の視察の中で那覇軍港遊休化の指摘に対し、定期的に使用している認識を示した。県は、入港隻数、軍事物資の量、稼働率等詳細な説明を求めるべきではないか伺う。

- イ 機能性についても物資の集積場所として「平時だけではなく緊急事態の拠点」を果たしていると説明している。しかし、大型クレーン等の設備はなく機能性に乏しいと考えられる。県の認識はどうか伺う。

- ウ 県民は、移設先の軍港の形状(面積、水深、入港艦船、大型クレーン、燃料・兵器貯蔵庫等)の詳細が分からないと不安は払拭できない。県は、全体の形状を県民に説明する責任があるのではないか伺う。

- エ 第27回移設協議会では、県の立場はどのように主張したのか、また、確認事項は何か伺う。

- オ 面積は、現56ヘクタールから49ヘクタールへと縮小されると聞くが、県は、さらに縮小を求めていくのか伺う。

- カ 今後民港の港湾計画改訂の進捗と軍港移設のスケジュールは、あと何年を予定しているか伺う。

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	翁長 雄治(南風)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 新型コロナウイルスについて (1) 感染状況について ア 他府県と比較して、本県の特徴について伺う。 イ 現在の検査体制について伺う。 ウ 本県の感染ピークはいつになるか予測しているか。 (2) 学びの保障について ア 休校中の学習遅れについてどのように対処するか伺う。 イ 感染拡大が起こる中、自主的に休校・出席停止を行っている児童生徒がどの程度いるのか伺う。 (3) ワクチンの接種状況について伺う。 (4) 今後の財政について見通しを伺う。			
2 子育て支援について伺う。 (1) こども医療費無償化について県全体で現物給付での実施が報道された。県の取組について伺う。 (2) 本県の今年度待機児童数について伺う。 (3) 各市町村での子育て世代包括支援センターの設置について伺う。			
3 世界的な異常気象など、それぞれの国や地域で対策が求められている。本県の環境問題についての対応策を伺う。			
4 我が会派の代表質問との関連について			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	國仲 昌二(立憲おきなわ)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 財政について

- (1) 今年度の財政調整基金の繰入総額について伺う。
- (2) 財政調整基金の残高についての認識を伺う。
- (3) 財政調整基金の今後の見通しについて伺う。
- (4) 全国の都道府県の財政調整基金の状況について伺う。
- (5) 全国知事会を通した国への財政支援要請について伺う。
- (6) 地方債について

- ア 財務大臣や総務大臣の同意等について伺う。
- イ 市場公募地方債について伺う。

2 出納事務について

- (1) 歳計現金の運用状況について伺う。
- (2) 一時借入金の状況について伺う。

3 職員の長時間労働について

- (1) 職員の長時間労働への対応について伺う。

4 情報開示に関することについて

- (1) 会議録の作成について伺う。
- (2) 議事概要の作成指針について伺う。
- (3) 情報の「黒塗り」開示について伺う。

5 宮古地域の課題について

- (1) 陸上自衛隊について
 - ア 弹薬搬入について伺う。
 - イ 夜間訓練等について伺う。
- (2) 池間島の保安林無断伐採について伺う。
- (3) 多良間村水納島の振興について伺う。
- (4) 土木関連予算について伺う。
- (5) 伊良部高校の跡地利活用について伺う。

6 教育行政について

- (1) 部活動について
 - ア 高校部活の在り方について伺う。
 - イ 「部活動検討委員会」について伺う。
- (2) 青少年の違法薬物問題について
 - ア 違法薬物問題の現状について伺う。
 - イ 違法薬物問題への対応について伺う。

(3) 校則について

ア 県内におけるいわゆる「ブラック校則」について伺う。

イ 県内における校則見直しの動きについて伺う。

(4) 教科「情報」について

ア 県内の教員の「情報」専門免許保持について伺う。

イ 大学入学共通テストの必修科目へ検討することについて伺う。

(5) 「タブレット」の使用について

ア 「タブレット」使用時の個人情報保護について伺う。

7 土地規制法について

(1) 土地規制法についての県の見解を伺う。

8 農林水産業の振興について

(1) 分蜜糖工場の支援について伺う。

(2) 含蜜糖(黒砂糖)の販路拡大支援について伺う。

(3) 農林水産物の消費・輸送の対応について伺う。

9 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第4回沖縄県議会(定例会)

07月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	渡久地 修(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 コロナ感染症対策について (1)ワクチンの迅速で安全な接種について (2)県独自のPCR検査の大規模拡大と定期的検査の拡大、来県者への出発地での事前のPCR検査について (3)病床確保、宿泊療養施設の確保について (4)保健所、コロナ対策本部等への思い切った人的配置について (5)事業者への支援、困窮している県民への支援について (6)コロナ対策の財源確保について			
2 沖縄振興計画について (1)沖縄振興計画の原点について (2)計画策定に向けた県の取組について			
3 米軍基地問題について (1)台湾有事と米軍の沖縄へのミサイル配備について (2)沖縄の米軍基地の機能強化と訓練の激化について			
4 我が党の代表質問との関連について			